

女性職員活躍中

～現場でも事務でも女性が活躍しています～

採用 5年目

救急隊

Oさん



初めは「消防の仕事＝男性の職業」というイメージが強く正直なところ不安もありました。しかし、現場では搬送する患者さんから「女性で良かった」と言われることも多く、女性だから届けられる安心感があると実感しています。日々学ぶことは多いですが、仲間に恵まれ楽しく仕事できています。また、女性としての視点を活かしながら、災害対応や予防活動にも取り組んでいます。昨年からは、女性職員の消防学校入校時の不安を軽減できるようにと「女性支援制度」が導入され、私も支援員として主にメンタルヘルスなどを行っています。女性も働きやすい職場環境が少しずつ整ってきていると感じます。

消防士の1日（隔日勤務）

- 08:30～ 勤務交替（始業）・点検・申し送り
- 09:30～ 訓練・各種事務
- 12:00～ 昼食・休憩
- 13:00～ 広報活動・予防啓発等
- 17:15～ 夕食・体力錬成
- 18:15～ 各種事務
- 24:00～ 仮眠
- 06:30～ 清掃・事務
- 08:30 勤務交替（終業）

災害
出場

採用16年目

警防課
Kさん



私は救急救命士の資格を取得して入職し、現在は3兄妹の母として子育てをしながら、警防課で日勤業務に従事しています。これまで3度の出産・育児を経験し、そのたびに産休や育休を取得させていただきました。こうして職場に復帰できているのは、職場や同僚の理解と家族の支えがあってこそだと思っています。育児に理解のある環境のおかげで、安心して仕事と家庭を両立できており、感謝の気持ちでいっぱいです。今は現場を離れていますが、救急救命士として再び現場に立つことが今の目標です。支えてもらった分、次は私が周囲を支える存在になれたらと思っています。

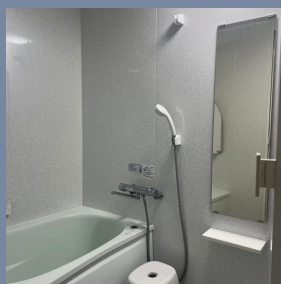
働きやすい職場環境



仮眠室



洗面所



シャワー室

仮眠室やシャワー室などの生活スペースは、男性職員とはしっかり分けられた区画になっており、プライバシーにも配慮された空間です。女性職員でも安心して働ける職場になっています。

よくある質問（Q&A）

Q. 消防の仕事って、体力勝負ですよね？

A. ある程度の体力は必要ですが、日々の訓練や経験で身につけてきます。また、力だけでなく冷静な判断力や丁寧な対応も重要な要素であり、女性職員も多く現場で活躍しています。

Q. 仮眠室やトイレは大丈夫ですか？

A. はい。当本部では女性専用の仮眠室・更衣室・シャワー室・トイレ等を整備しており、安心して勤務できる環境を整えています。

Q. 出産や育児と両立できますか？

育児休業制度、時間単位の年次有給休暇、子の看護休暇制度など、家庭と両立しやすい制度を整えており、安心して業務に取り組むことができます。

Q. 採用後、女性職員はどんな部署に配属されますか？

A. 現場（消防・救急・通信指令など）への配属となった場合は隔日（24時間）勤務となります。一方で総務・予防などの部署に配属となった場合は日勤となります。配属先は個々の適性や希望も考慮しつつ決定されます。

当消防本部では様々な部署で女性職員が活躍しています。

応募を検討中の方へ✨

消防の仕事は、災害対応だけでなく、人に寄り添う仕事でもあります。

あなたの視点、やさしさ、強さが、地域の力になります。

まずは一歩、踏み出してみませんか？

ご応募をお待ちしています！